

# 令和4年度

## 下野市教育研究所要覧



情報教育研究会



子ども未来プロジェクト担当者会



市初任者研修会



図書館教育担当者研修・図書館支援員研修

## 下野市教育委員会

# 下野市民憲章

わたしたちの郷土 下野市は、姿川と田川が生んだ豊かな土壌と、水・ひかり・風のおだやかな自然環境に恵まれています。

先人達は、ここに美しい田園の景観や古い歴史と伝統をはぐくみ、継承してきました。

わたしたちは、このふるさとを愛し、薰り高い文化を育て、住みよい田園都市をめざして、ここに憲章を定めます。

- 1 自然を大切にし みどりあふれる美しいまちをつくります
- 1 いのちを尊び 心の通う明るいまちをつくります
- 1 みんなで学びあい 文化のかおるまちをつくります
- 1 働くことをよろこび 暮らし豊かなまちをつくります
- 1 力をあわせ 夢がひろがるたのしいまちをつくります

## 「下野市 市の木・花・鳥」

木 「けやき」	花 「ゆうがお」	鳥 「うぐいす」
		

# I はじめに

下野市教育研究所は、学校教育計画を踏まえ、下野市学校教育の質の向上と充実を図るために各種事業を計画・実施しています。

主な事業としては、学習指導の工夫・改善等についての実践研究や今日的な教育課題についての調査・研究を行うことを目的とした、調査研究事業を実施しています。また、教職員等の資質・能力や指導技術の向上を図るための研修として、教職員全体研修会や専門研修を位置付け、市内各校の教育活動において参考となる内容を取り入れた研修を実施しています。

研究の成果は、毎年度刊行している「下野市教育研究所研究集録」にまとめ、市内全校に配布し共有するとともに、ホームページにも掲載し、市外にも発信しています。

令和4年度は、「栃木県教育振興基本計画」、「第二次下野市総合計画（後期基本計画）」「第二次下野市教育大綱」、「第二次下野市教育振興計画」の2年目であり、育成すべき資質・能力を明らかにしたうえで、これまで取り組んできた実践をもとに、更に「主体的・対話的で深い学び」の充実を図っていくことが求められます。市教育研究所では、新学習指導要領で求められている内容を市内の教職員とともに共有し、実態やニーズに応じた研修を多く提供できるよう、研究・研修計画を作成しました。

先生方におかれましては、学校教育計画とともに本要覧を御活用いただき、各校の教育活動がより充実したものとなるよう、研究と修養に努め、下野市の子どもたちの健やかな成長に御尽力くださるようよろしくお願いいたします。

## Ⅱ 下野市の学校教育

### 1 学校教育の目標

下野市の学校教育は、知・徳・体のバランスの取れた児童生徒を育成するために、教職員のさらなる資質向上に努め、児童生徒の『学ぶ力』と、『豊かな心』、『健やかな体』の育成に努める。

- 1 自主的に学び、主体的に問題を解決しようとする子どもを育てる。(知)  
→ 基本方針1、4、9
- 2 豊かな情操と道徳性を備え、礼儀正しい子どもを育てる。(徳)  
→ 基本方針2、7
- 3 自他の生命・人権を尊重し、強い意志と健康な身体をもつ子どもを育てる。  
(体)(高い人権意識)  
→ 基本方針3、5、7
- 4 勤労・奉仕の精神を理解し、すすんで社会のために尽くそうとする子どもを育てる。(勤労奉仕の精神)(他への貢献)  
→ 基本方針6、8
- 5 郷土の文化と伝統・自然に誇りをもち、自信をもって(国際)社会で活躍できる資質を備えた子どもを育てる。(郷土愛)(異文化理解)  
→ 基本方針2、8

### 2 令和4年度の基本方針

◎ 高い教育理念に基づいた創意ある教育活動の展開 (基底理念)

- 1 『学ぶ力』を育む学習指導の推進
- 2 『豊かな心』を育む教育の推進
- 3 『健やかな体』を育む体育・健康・安全教育の推進
- 4 一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進
- 5 一人一人を大切にす人権教育の推進
- 6 自分の生き方を考えるキャリア教育の推進
- 7 心の教育を踏まえた児童・生徒指導の推進
- 8 「学び」と「育ち」をつなぐ小中一貫教育の推進
- 9 情報リテラシーを身に付けさせる情報教育の推進

# 令和4年度学校教育の重点

学習指導要領の趣旨及び内容を確実に実施し、9年間の連続した教育活動の中で創意ある教育活動を展開を図る。

個々の教職員の創意と自発的な取組の姿勢を基調として、『生きる力』の涵養のため『学ぶ力』の育成と『心の教育』の充実及び『健やかな体』の育成を目指して、基底理念に基づく9項目の基本方針のうち次を重点項目とし、全校協働体制で目標の達成を図る。

## 1 『学ぶ力』を育む学習指導の推進

- (1) 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
- (2) 校内研修の充実
- (3) 自律的な学習習慣の確立

## 2 『豊かな心』を育む教育の推進

- (1) 道徳教育の充実
- (2) 読書活動の推進
- (3) 体験活動の充実

## 3 『健やかな体』を育む体育・健康・安全教育の推進

- (1) 体力向上を図る指導の充実
- (2) 健康・安全教育の推進
- (3) 望ましい食生活・食習慣形成のための食育の推進

## Ⅲ 運営方針

下野市教育研究所設置条例第1条に基づき、下野市教育委員会学校教育の方針を踏まえて、次の諸事業を推進し下野市の教育の向上・充実に努めるものとする。

- 1 学校教育の課題についての調査・研究事業
- 2 教職員の資質向上を図るための研修事業
- 3 教育相談・適応支援事業
- 4 資料活用・広報事業

## IV 事業概要

### 1 学校教育の課題についての調査・研究事業

- (1) 学習指導の工夫・改善等についての実践研究を行う。  
 (2) 今日的な教育課題についての調査・研究を行う。

#### <調査・研究>

※調査

No.	名称	対象	回数(予定)	内容
1	小中一貫教育研究 小中一貫教育プロジェクト委員会	主幹教諭・ 教務主任 (小中一貫教育プロジェクト)	2回 ①4月28日(金) ②12月13日(火)	○小中一貫の日の内容検討 ○中学校区ごとの実践研究まとめに向けた準備等
2	小学校社会科副読本の活用研究	研究員(9)	8回 ①5月26日(木) (②以降は①に調整)	○副読本の活用研究(年間指導計画、評価用テストの改善、次版改訂準備)
3	学校図書館活用研究	研究員(3)	3回 ①5月31日(火) (研修会と同日開催) ②8月(後日調整) ③11月25日(金)	○新聞を活用した授業実践の研究 ○学校図書館を活用しての読書習慣の形成に向けた実践研究 ○市の図書館との連携
4	体力向上研究	研究員(5)	2回 ①6月10日(金) ②調整後連絡	○全国体力・運動能力等調査結果等の分析から、強化種目を決定し、実践事例を示す。
5	道徳教育研究	研究員(5)	3回 ①6月14日(火) (②以降は後日調整)	○地域教材の開発 ○地域教材を活用した授業実践
6	情報教育研究	各校情報 教育主任 (13) 小・中1 義2	2回 ①5月17日(火) ②1月19日(木) (研修会と同日開催)	○市教育情報ネットワークの効果的な運用についての研究の計画(学習指導、校務支援) ○情報教育に関する研修の企画 ○各部会ごとに情報教育に関する研究を実施。事例収集。
7	情報教育 コーディネーター サポート研究	サポート員 (8)	5回 随時 (日程はサポート員ごとに調整)	○情報教育システムの保守・管理・設定能力、校務支援能力の向上を図る研究
8	外国語科(英語)教育研究	研究員(4)	3回 ①5月31日(火) (②以降は後日調整)	○小中をつなぐ指導についての研究 ○しもつけ未来学習の推進
9	特別支援教育 推進研究	研究員(3) 市職員(4) (市職員は1、 3回目のみ)	4回 ①5月16日(月) ②③④は後日調整	○下野市の特別支援教育の推進について

10	下野市学校食育研究委員会	委員(12) 養護教諭 部会長(1)	2回 ①4月18日(月) ②12月2日(金)	○「下野市食育・地産地消推進計画」に基づいた食育推進に関する研究 (1回目は給食主任研修会と同日開催)
※	長期欠席・いじめ調査	児童・生徒指導担当	4回(長欠) (6、9、12、3月) 2回(いじめ) (6、12月)	○児童生徒の実態把握 ○具体的かつ系統立った支援体制の整備
※	進路希望・進路状況調査	進路指導・キャリア教育担当	合格速報(1回) 状況調査(1回)	○進路状況の実態把握

## 2 教職員の資質向上を図るための研修事業

◇教職員等の資質・能力や指導技術の向上を図るための研修を行う。  
 <一般研修>

名称	対象	期日	内容
教職員全体研修	各校代表 (校長、事務主任)	4月7日(木) 午後	○教育行政説明会 (しもつけ風土記の丘資料館 講堂) ・教育長講話 ・教育予算について(各課) ・教育研究所事業について
	市内全教職員 (市教育会共催)	8月2日(火) 午後	○教育講演会(南河内公民館)
	市内全教職員	1月18日(水) 午後	○教育研究発表会(グリムの館)

<専門研修>

No.	名称	対象	期日	内容
1	学習指導法研修	①学習指導主任等 (小・中1 義2) ②学級活動担当 教員等 (各校1名)	①5月12日(木) ②12月9日(金)	①学習指導主任の役割、新学習指導要領を踏まえた授業づくりに関する研修 学習指導・授業研究等の情報交換 ②学級活動に関する研修 各校の取組の情報交換
2	学力向上担当者研修	学力向上担当者 (小・中1 義2)	6月30日(木)	○学力向上改善プラン作成に関する 講話・演習
3	初任者研修	新規採用教職員 (小・中・義)	8月10日(水) 終日	○教育長講話 ○市内教育施設への訪問及びグループ研修(ふるさと学習現地研修も兼ねる)

4	理科教育研修	理科担当教員 (小・中1 義2)	10月4日(火) 小学校 終日 中学校 午後	○指導方法の工夫改善に関する研修 ○理科研究展覧会・審査会の運営 ○展覧会計画検討
5	小・中学校 外国語研修 (学校会場研修)	外国語活動主任 (小・中・義)	2回 ①国分寺中 7月5日(火) ②石橋小 12月19日(月)	○授業及び授業研究会 指導助言者：文部科学省調査官 大学教授
6	道徳教育研修	道徳教育推進教師等(各校1名)	5月27日(金)	○授業研究会(国分寺中) ○道徳教育の実践に関する情報交換
7	食物アレルギー 研修	研修会場校教職員 ・希望者	5月19日(木)	○食物アレルギー対応アドバイザー による、食物アレルギー対応につ いての講話・演習(国分寺小)
8	児童・生徒指導 研修	小学校児童指導 主任 中学校生徒指導 主事 教育相談担当 教育相談員等	2回 ①6月7日(火) 県児童生徒指導中央 研修会後に実施 ②2月9日(木)	○講話(下都賀教育事務所) ○いじめ防止対策方針の運用 ○不登校児童生徒への対応に関わる 協議 ○学校教育サポートセンター等関係 機関との効果的連携に関する協議
9	特別支援教育 研修	特別支援教育 コーディネーター	6月6日(月)	○下野市の特別支援教育の推進につ いて
		特別支援学級担 当者 ②は特別支援学 級、通級担当5 年目までの方と 希望者	①4月15日(金) ②8月4日(木) 午前 (しもつけ風土 記の丘資料館)	○教育課程の記入について、他 ○指導案検討(通級指導教室担当者 研修と同時開催)
		通級指導教室 担当者 ②は特別支援学 級、通級担当5 年目までの方と 希望者	①4月14日(木) ②8月4日(水) 午前 (しもつけ風土 記の丘資料館)	○教育課程の記入について、他 ○指導案検討(特別支援学級担任研 修と同時開催)
		学校生活支援員 (介助)+希望者	12月7日(水)	○配慮が必要な児童生徒の支援につ いて



10	市スクール アシスタント 研修	学校生活支援員 (介助)	6月8日(水)	○支援の必要な児童生徒との関わり について、情報交換
		学校生活支援員 (図書) ※生涯学習文化課 と共催	①5月31日(火) ※図書館教育担当者 と同時開催 ②10月4日(火)	○学校図書館の利活用に向けた研修 (南河内小中学校) ○各校の読書活動に関する情報交換 ○「下野市新聞の日」について
		学級支援指導助手 細谷小	6月16日(木)	○授業参観、協議(学校訪問)
11	人権教育研修	人権教育主任等 (各校1名)	7月1日(金)	○各校の人権教育の実践に関する情 報交換 ○授業研究会(緑小)
12	幼小連携研修	保育士、幼稚園 ・小学校教諭	①6月13日(月) ②7月14日(木) ③10月27日(木) ④2月21日(火)	○総会・第1回研修会 ○第2回研修会(授業研究会・国小) ○第3回研修会(保育研究会・愛泉幼稚園) ○情報交換会
13	情報教育研修	情報教育主任 (小・中1 義2)	①12月6日(火) ②1月19日(木)	○情報モラルに関する授業研究会 (石橋中) ○ICT機器の活用に関する研修
14	給食主任研修	給食主任 (各校1名) 栄養教諭・ 学校栄養職員	4月18日(月) ※食育研究委員会 と同日開催	○食に関する指導計画の作成につい て ○学校給食における食物アレルギー 対応について
15	図書館教育 担当者研修	図書館教育担当 主任(各校1名) ※生涯学習文化課 と共催	5月31日(火) ※スクールアシスタ ント(図書)研修と 同日開催	○学校図書館の利活用に向けた研修 (南河内小中学校) ○各校の読書活動に関する情報交換 ○「下野市新聞の日」について

### <希望研修>

	名 称	対 象	期日・回数	内 容
1	パワーアップ 講座	小・中・義務教育 学校教職員	決定後連絡 (長期休業中または 平日17:30~)	○授業力向上に関する希望研修 (指導案の作成など) ○新学習指導要領の全面実施に伴う 研修、評価について等
2	ICT CAFE	小・中・義務教育 学校教職員	不定期 17:30 ~	○タブレット端末の活用やプログラ ミング教育の充実について情報共 有を図る研修
3	ゆうがお CAFE	小・中・義務教育 学校教職員	不定期 17:30 ~	○英語の授業力向上を目指した実践 研修

### 3 教育相談・適応支援事業

#### 「下野市学校教育サポートセンター」

下野市学校教育サポートセンターは、学校教育上で発生する諸問題の解決を目指し、教育相談及び適応指導を行う、児童生徒・保護者・教職員のみなさんに向けた支援機関です。

- |       |                                       |                       |
|-------|---------------------------------------|-----------------------|
| ○受付時間 | 午前9時～午後4時（月・火・水・金）<br>午前9時～午後5時30分（木） |                       |
| ○問合せ  | 教育相談                                  | ☎ 0285-52-1140        |
|       | 適応指導教室「スマイル教室」                        | ☎ 0285-52-2116        |
|       | サポートセンターメールアドレス                       | saport@herb.ocn.ne.jp |

#### 1 相談方法

##### (1) 来所による相談

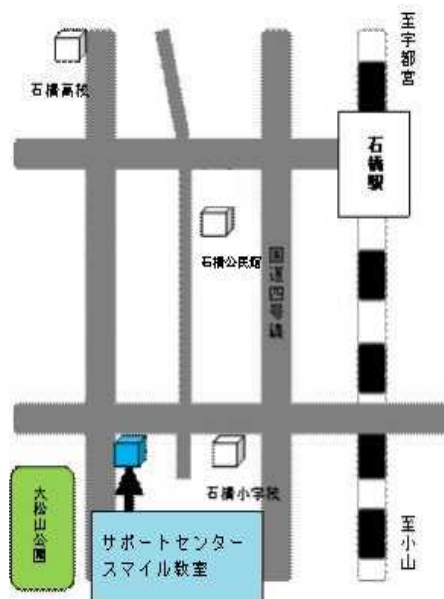
予約制なので事前に電話でお申し込みください。

##### (2) 電話による相談

仕事の都合や家庭の事情等で来所できない場合には電話による相談を行います。

##### (3) 学校での相談

保護者や学校の要請に応じて学校訪問し、児童生徒の観察や支援会議への参加等を行います。



#### 2 相談・支援の内容

- (1) 不登校に関する事
- (2) いじめや友人関係の問題に関する事
- (3) 学習面でのつまずきに関する事
- (4) 感情や行動のコントロールに関する事
- (5) 就学に関する事
- (6) 個別の心理検査の実施に関する事
- (7) 適応指導教室「スマイル教室」での学校復帰を目指した学び活動に関する事

#### 3 相談の対象者

- (1) 下野市内に在住または下野市立学校に在籍する児童生徒及びその保護者
- (2) 下野市内に在住または下野市立学校へ就学予定の年長児及びその保護者
- (3) 下野市立学校に勤務する教職員

#### 4 スタッフ（令和4年4月現在）

学校教育サポートセンター教育相談員 12名（臨床心理士を含む）

## 5 施設案内

The facility map shows the following layout:

- Staff Room:** サポートセンタースタッフルーム (電話: 52-1140)
- Consultation Rooms:** 相談室①, 相談室②, 相談室③
- Activity Room:** 活動室
- WC:** 流し台
- Classroom:** スマイル教室 (電話: 52-2116)
- Corridor:** 廊下
- Entrance:** 玄関

Accompanying photos show:

- スタッフルーム (Staff Room)
- 相談室 (Consultation Room)
- 卓球もできます (Table Tennis available)
- 打合せコーナー (Meeting Corner)
- パソコンコーナー (PC Corner)
- グループ活動コーナー (Group Activity Corner)
- 個室も整備 (Individual rooms also equipped)
- 教室内の様子 (Classroom interior)

こちらからお入りください (Please enter from here)

## 6 適応指導教室「スマイル教室」

不登校の児童生徒の、笑顔「スマイル」で元気を取り戻し、明るくいきいきと活動できる場として平成18年1月10日に開設しました。

- ・不登校の児童生徒の学び活動を支えるための教室です。
- ・基礎学力を補充し、様々な体験活動や創作活動を通して意欲や活力を育て、集団への適応力を高めることなどを通して、社会的自立へ向けた手伝いをを行います。

### 対象

市内に在住または市立学校に在籍する、不登校または不登校傾向にある児童生徒

### 開級時間

月、火、木、金曜日  
9:30～15:00  
水曜日  
9:30～14:20

### 活動内容

- ・個に応じた教科の補充学習
- ・パソコン等を利用した自主学習
- ・軽スポーツや調理実習等の体験活動
- ・公共施設と連携した活動 等

## 4 資料活用・広報事業

- (1) 全国学力・学習状況調査結果分析
- (2) とちぎっ子学習状況調査結果分析
- (3) 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果分析
- (4) 研究所情報発信誌「KEYAKI」の配信
- (5) Shimotsuke English Journalの配信
- (6) なるほど・ザ・GIGA !! Step By Step の配信
- (7) 研究所研究集録の発行
- (8) 学校教育サポートセンター要覧、リーフレットの作成・配布
- (9) 各種資料の収集・保管、貸出
  - ①教育関係図書
  - ②国、県からの刊行物
  - ③教育雑誌
  - ④教科用図書（各社）
  - ⑤教育用デジタル資料 等
- (10) けやきネットを利用した資料の活用・広報
  - ①教育研究所ホームページの更新
  - ②校務支援システムを活用した広報

事業概要一覧



(付記) 令和4年度指定 研究学校・事業等一覧

番号	研究領域・推進事業	実施校、機関等	指定機関
1	小中一貫教育推進研究学校指定事業 (2022～2023年度)	南河内小中学校区・義務教育学校 南河内第二中学校区小・中学校 石橋中学校区小・中学校 国分寺中学校区小・中学校	下野市教育委員会
2	スクールカウンセラー等活用事業	南河内小中後期課程、南河内第二中、石橋中、国分寺中(拠点校) ※学区の小・義務教育学校前期課程を対象校とする。	文部科学省 栃木県教育委員会
3	栃木県スクールソーシャルワーカー活用事業	南河内小中後期課程、南河内第二中、石橋中、国分寺中(拠点校)	栃木県教育委員会
4	理科教育設備整備事業	祇園小、石橋小、国分寺東小、国分寺中	文部科学省 (補助金活用)
5	学力向上推進リーダー配置事業	国分寺小、国分寺東小、祇園小、緑小	栃木県教育委員会
6	運動部活動補助員派遣事業	市立全中学校、義務教育学校後期課程	栃木県教育委員会
7	児童生徒英語教育推進事業 ・ALT配置	市立全学校	下野市教育委員会
8	下野市子ども未来プロジェクト事業	市立全学校	下野市教育委員会
9	学校食育推進事業	市立全学校	下野市教育委員会
10	スクールアシスタント配置事業	市立全学校	下野市教育委員会
11	S&Uコラボ事業	市立全学校	下野市教育委員会
12	ユースサポート事業	市立全学校のうち該当校 スマイル教室	下野市教育委員会

共同訪問		下野市教育委員学校訪問	
○古山小	5月20日(金)	○石橋小学校 (出前教育委員会)	
○南河内第二中	11月29日(火)	○国分寺小学校	
		○石橋中学校	
		○南河内小中学校	
		※ 日程は、後日調整の上連絡	



